

様式第5号 (第6条関係)

令和4年 3月 31日

(宛先) 湖西市議会議長

湖西市議会議員
氏名 加藤 弘己



政務活動費収支報告書

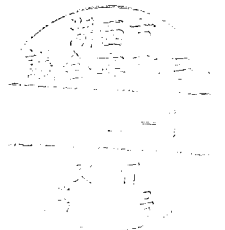
湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により令和3年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	17,470	各省庁・国会議員への陳情
研修費	5,000	マニフェスト大賞2021キックオフ研修会
資料作成費		
資料購入費	18,717	しんぶん赤旗、他者の靴を履く他新書6冊
合計	41,187	

3 残額 78,813円



支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 加藤弘己

会計年度	令和3年度	支出番号	1		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		5,000円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
					●旅費内訳書との差額 (円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
	令和3年 4月13日	参加 負担金	一般社団法人 マニフェスト 研究会	5,000円	●参加負担金 5,000円 ●振込手数料 円
		資料 購入費			●資料名
		その他 ()		円	
支出目的	全国の優れた議会活動と先進事例を学ぶため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

5.24.月

13:00-17:00
岐阜県多治見市
バロー文化
ホール
(多治見市文化会館)



マニフェスト大賞2021 キックオフ研修会

改革から変革へ ～地域から日本を変える～

全国の優れた活動にスポットライトを当て、善政競争を目指す「マニフェスト大賞」。2020年グランプリを受賞した古川雅典多治見市長をはじめ、優秀・エリア選抜に輝いた先進事例を学び、善政競争の輪を拡げるべく発信します。

基調講演

マニフェスト大賞 2020
グランプリ受賞

古川 雅典
岐阜県多治見市長



取り組み内容
市民による政策選択から
実践までつなげるシステムづくり

基調講演

マニフェスト大賞
審査委員長

北川 正恭

早稲田大学名誉教授



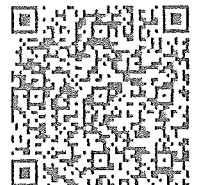
開催概要

- 日時** 2021年5月24日(月) 13時～17時
- 会場** バロー文化ホール(多治見市文化会館)
〒507-0039 岐阜県多治見市十九田町2丁目8
- 対象** 議員、議会事務局・自治体職員、市民など
- 会場
定員** 先着200名様
新型コロナウイルス感染症対策のため入場定員を制限して開催します。
- オンライン
参加可** オンライン参加の場合は定員の定めはありません。
参加費は会場参加と同一となります。
- 参加費** 議員 5,000円 一般(個人・市民など) 2,000円

お申込み

<http://www.local-manifesto.jp/gikaigiin/>

【お申込み】
※定員(会場参加)に達し次第締切となりますので、お早めにお申込みください。
※チケット販売サービス「Peatix」にてお申込み・参加費のお支払いをお願いします。請求書払いを希望される場合は別途事務局までご連絡ください(手数料はご負担ください)。
※申し込み・キャンセル等の受付時間により、お申し込みが受けられない場合があります。
こちらからお申し込みください



お問合せ

事務局 早稲田大学マニフェスト研究所(担当: 亀井・山内)
電話番号: 03-6214-1315 メール: mani@maniken.jp

特別セッション

オンライン本会議の可能性を探る 清水 克士 滋賀県大津市 議会局長
～模擬本会議を実施した大津市議会からの報告～
マニフェスト大賞 2020 エリア選抜

マニフェスト大賞から先進事例
～エリア選抜・優秀賞受賞事例報告～

澤野 伸 岐阜県可児市議会 議長

取り組み内容 エリア選抜(東海エリア)

オンラインの活用や他議会等と連携し
進めた議会BCPの改定

前川 和治 福井県敦賀市議会議員

取り組み内容 優秀コミュニケーション戦略賞

市の予算を市民と一緒に審査する
「みんな de 議会」を実施

田中 健 愛知県知立市議会 前議長

取り組み内容 エリア選抜(東海エリア)

議長主催による初当選議員勉強会や
オンラインへの道のり

東 善朗 (一社)Do It Yourself 代表理事

取り組み内容 優秀コミュニケーション戦略賞

楽しみながら社会問題や政策の
存在に気づく「ゲーム限界都市」

主催

ローカル・マニフェスト推進連盟
マニフェスト大賞実行委員会



共催

早稲田大学マニフェスト研究所

令和3年5月24日開催 マニフェスト大賞2021 キックオフ研修会
チケット共同購入者一覧

研修会参加チケットを下記の議員で共同購入し、費用は各議員で負担します。

令和3年4月13日

	議員名	押印	金額	備考
1	竹内 祐子		5,220 円	領収書等原本保管 振込手数料負担
2	加藤 弘己		5,000 円	

【備考】

参加費：ひとり 5,000 円、振込手数料：220 円

(写) FamilyMart
吉美店
静岡県湖西市吉美976番地の7
電話：053-574-0081

2021年4月13日(火) 16:40 貴No.010
お受領書
お客様情報： 353755
受付番号 353755
氏名 タケウチ ユウコ様
サービス提供企業名称：
Peatix
受領日時： 2021年4月13日(火) 16:40
お問い合わせ先：
電話番号 0120-777-581
受付時間 10:00~18:00
メールアドレス peatix@peatix.com
ホームページ http://ptix.co/ticket
チケット入手方法は下記ホームページをご覧ください。
収納業務：(株)イーコンテックス
お問い合わせコード：
申込No 09200121041314214233
商品情報：
お申込商品代金 ¥10,220

【お申込内容】
お名前：タケウチ ユウコ
イベント名：マニフェスト大賞2021
チケット名：「改革が
※本領収書はチケットではありません。
※チケットは2時間後にPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。
※スマートフォンをご利用の場合、アプリ(Peatix)をダウンロードし、ログイン後、チケットのお受け取りをお願いします。
※パソコンをご利用の場合、Peatixホームページからチケットのお受け取りをお願いします。
Peatixサイト(https://peatix.com/dashboard)
※詳細はhttp://ptix.co/ticketをご覧ください。

合計 ¥10,220

(写) FamilyMart
吉美店
静岡県湖西市吉美976番地の7
電話：053-574-0081

2021年4月13日(火) 16:40 貴No.010
お受領書
お客様情報： 353755
受付番号 353755
氏名 タケウチ ユウコ様
サービス提供企業名称：
Peatix
受領日時： 2021年4月13日(火) 16:40
お問い合わせ先：
電話番号 0120-777-581
受付時間 10:00~18:00
メールアドレス peatix@peatix.com
ホームページ http://ptix.co/ticket
チケット入手方法は下記ホームページをご覧ください。
収納業務：(株)イーコンテックス
お問い合わせコード：
申込No 09200121041314214233
商品情報：
お申込商品代金 ¥10,220

【お申込内容】
お名前：タケウチ ユウコ
イベント名：マニフェスト大賞2021
チケット名：「改革が
※本領収書はチケットではありません。
※チケットは2時間後にPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。
※スマートフォンをご利用の場合、アプリ(Peatix)をダウンロードし、ログイン後、チケットのお受け取りをお願いします。
※パソコンをご利用の場合、Peatixホームページからチケットのお受け取りをお願いします。
Peatixサイト(https://peatix.com/dashboard)
※詳細はhttp://ptix.co/ticketをご覧ください。

合計 ¥10,220

供	議長	副議長	局長	次長	係長	係
登						

様式第9号（第7条関係）

令和3年 6月 1日

湖西市議 議長
馬場 衛 様

湖西市議会議員
氏名 加藤 弘己

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にシ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和3年 5月24日 (月)		
場 所	第三議員会議室 (オンライン会議)		
内 容	マニフェスト大賞2021 キックオフ研修会 改革から変革へ ～地域から日本を変える～ オンライン会議ツール「Zoom」を利用した研修		
目 的 (市政との関連性)	<ul style="list-style-type: none"> ・地方議会から地方の変革を促進するため。 ・地方議会のオンライン化を進めるため。 		
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の先進的な取組や、市民との様々なコミュニケーション方法を学んだ。 ・議会報告会の目的は何か、手段は適切か、またファシリテーションとリーダーシップの大切さを再認識し、実践しなければと自覚した。 		

全国の優れた活動にスポットライトを当て、善政競争を目指す「マニフェスト大賞」2020年グランプリを受賞した古川 雅典市長をはじめ、優秀賞・エリア選抜に輝いた先進事例を学び、善政競争の輪に加わり湖西市議会の発展につながればと感じた。

以下は主な内容と感じたことである。

1. 「議会から地方変革を」

北川 正恭早稲田大学名誉教授

・全国の良い施策を徹底的にパクる ⇨ それを上回る ⇨ 政治の競争 ⇨ 一歩進んで議会改革から変革へ ⇨ 議会改革から市民へ発信し、市政全般に改革・変革

・議会事務局と議会が一体となり議会活動の活性化

・地方議会は議場に参集して議論することが規定されている。⇨ 参集しなくても開催できるオンライン会議は地方自治法をクリアできないのでは



地方議会の委員会までは規則改正などの条件で認められた

取手市議会は令和2年7月に当時の総務省に地方自治法改正の意見書を提出

2. 「市民による政策選択～実践までつなげるシステムづくり」

古川 雅典 岐阜県多治見市長

・平成17年4月1日から「多治見市マニフェスト作成の支援に関する要綱」を制定し、公職選挙に立候補を予定している方のマニフェスト作成に要する市政情報の提供方法を統一した。

・古川市長は平成19年の市長選挙の際にマニフェストを掲げて当選した。多治見市においてはマニフェストを総合計画に反映して実践に向けて取り組んでいくとともに、定期的にその進行状況を公表している、

・多治見市は総合計画を最上位計画とする計画行政を進めており、市が行う事業は全て総合計画に基づかなければならないとしている。そのため、社会情勢の変化等により新たな事業を行う場合、議会の議決を経て、総合計画の変更を行っている。

・多治見市議会は総合計画の作成時から参画している。

・多治見市議会は実行・実現＝市民の幸せとして

- ① 徹底した市民・職員参加 4
- ② 目標管理制度との連動（いつ、誰が、何を）
- ③ 財政計画との連動（どれだけの予算で）

「所感」

- ・多治見市の場合異なる立場の方々との徹底的な議論を経てマニフェストを「総合計画」に映している。当議会も立ち上げから参画しているのが湖西市議会との異なるところである。
- ・ファシリテーションとリーダーシップの大切さを痛感した。
- ・湖西市議会議員も総合計画作成から運用も直しまで関わり合いを持つべきだと感じた。

3. 「オンライン本会議の可能性を探る

～模擬本会議を実施した大津市議会からの報告～

清水 克士 大津市議会局長

大津市議会では通常コロナウィルス感染症対策議案の審議、議決が隔離された状況においても、急を要する感染症対策議案の審議、議決が求められる事態が、現実のものとして想定された。

そこでオンライン本会議の法的課題を調査し

- ① オンライン独自の議事運営方式を、ハード、ソフトの両面で確立
- ② 主 な非常時用であるため、ノウハウ継承の仕組みづくり ⇨ マニュアル化
- ③ 定期的な実践によるオンラインスキルの維持向上が必須 ⇨ （例）議会 BCP
に基づく議会防災訓練

「所感」

- ・今後はコロナ禍で開催が困難になった地方議会の活動が、オンライン会議のさらなる発展と新たな情報技術により、それまでにない新たなサービスが生み出され政治や行政により良いものへと発展してほしい。
- ・オンライン会議の実現に向けて取り組むなどウイズコロナ時代にふさわしい議会運営に尽力し、コロナ禍で困難に直面する方々に寄り添い、市民福祉の向上に資するという議会が組織的に本来のやくわりを果たしていかなければならない。
同時に、人間のアナログな身体は自然界の原始的なウイルスに対して、いかに無力で、大量な情報に振り回されていると実感した。

4. ゲーム限界都市で遊び 様々な社会問題や政策の存在に

省 略

5. みんな de 議会

敦賀市議会議員 前川 和治

市長から提案された予算書を市民に即日公開して議論してもらい、得られた意見を議会で代弁する「みんな de 議会」の取組である。(2か月に1度開催、個人主催、50回をこえている)

議会で終わったことを伝える報告会では意味がない。市民と一緒に未来をつくっていくモデルとしたい活動をしている。

みんな de 議会のポイント

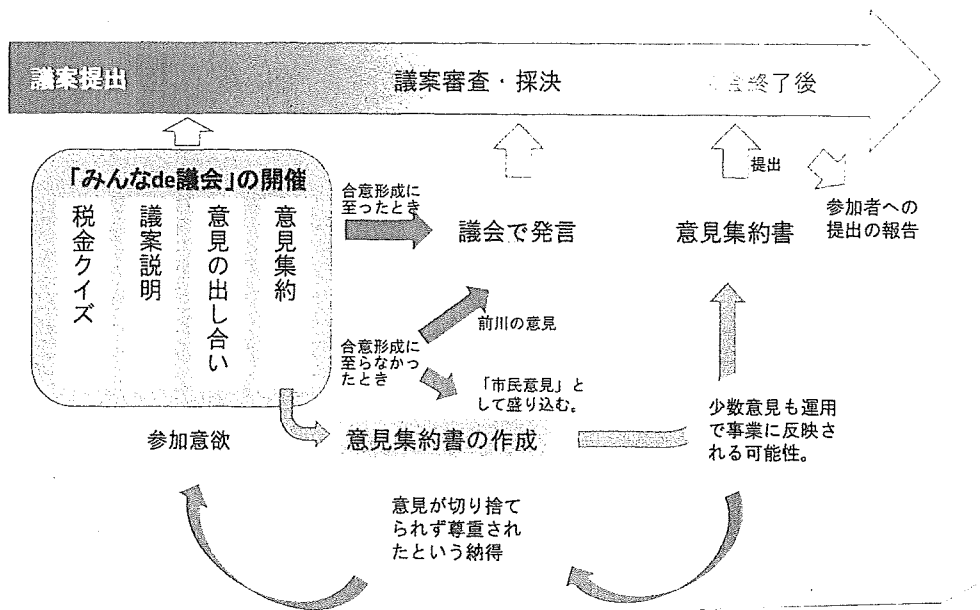
○定例会前に、議員に配られた予算書を即日公開し、予算について話し合える場づくりをしている。

○事後報告ではなく、これから使う予算について、参加者が意見でき、その意見をすぐに市政に反映していくのが最大の特徴である。

○みんな de クイズ方式で楽しくまずは、「自分のまちのこと」「議会を知ってもらう」「自分が納めた税金の額を知る」「年間の予算を知る」等をクイズし、自分の意見が市政に反映される満足感からリピーターを産んでいる。

この方式を真似っこし、議会報告会や高校生との意見交換会に応用したら、議員も市民も成長するのかなと感じた。

「みんなde議会」の流れ



6. 議会改革から議会の“変革”へ 早稲田大学マニフェスト研究所 中村 健氏
～ワクチン接種予約の変革提案～ 省 略

7. 「議会報告会のオンラインの活用や他議会と連携した議会 BCP の改革」

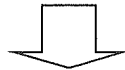
岐阜県可児市議会 議長 澤野 伸氏

① 新しい様式の議会報告会

- ・意見交換を重視しながらリモートも活用した。

②他議会と連携した議会 BCP の改革

- ・既成の感染症（新型コロナウイルス含む）に対応する対応の変更や、道の感染症の出現にも対応できるよう、柔軟、かつ、シンプルに取りまとめる。



○既存の BCP の改定に感染症編の追加等に対応

感染症のまん延を災害の定義に加えた。

災害時対策会議の招集判断基準を示した。

議長の判断によりオンライン会議が開催できる旨の規定を追加。

③議員改選時の役職空白期間の対応について規定を設けた。

④事務局の通常業務は、事務局用 BCP として別途作成していたが、議会の一連の業務であるため、改定する BCP に記載し一本化した

⑤感染症等編を加え、具体的な対策事例、議会開会中及び閉会中のフローを追加した。また、議員の健康確認のためのチェック表を整備した。

「所感」

・岐阜県可児市の議会は以前より先進議会として、是非行政視察したい議会であった。コロナ禍が終息したら実現したい。

・今回のコロナ禍（緊急事態宣言下）によって、議会が開かれなくなったら、二元代表制が崩れることになり、今の制度の中で、また、市民の信頼感からも、オンライン議会が可能であるかを調査、実践しなければならないと感じている。

そして、新たな情報通信技術によって、議員は切磋琢磨し、それまだにない新たなサービスが生まれ出し、政策決定過程や政策判断がオープンになり、オンライン議会が民主主義のバージョンアップへと繋がらなければならないと感じている。

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 加藤 弘己

会計年度	令和3年度		支出番号	2	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額		5,580円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 (円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	令和3年 4月23日	資料 購入費	赤旗浜松出張 所	5,580円	●資料名 「しんぶん赤旗」 日曜版4月～9月
		その他 ()		円	
支出目的	広く社会を知り議員活動の参考とするため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 收 証

加藤 弘 様

様

No.

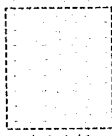
22

金額

4 5 5 8 0

但し、L赤旗、日曜版、購読料 2021年4月～2021年9月
令和3年 8 月 23 日 上記正に領収いたしました

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額 (%)	



収入印紙

赤旗浜松出張所

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17
TEL (053) 474-2141



支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 加藤 弘己

会計年度	令和3年度		支出番号	3	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		5,580円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 (円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	令和3年 11月2日	資料購入費	赤旗浜松出張所	5,580円	●資料名 「しんぶん赤旗」 日曜版10月～3月
		その他 ()		円	
支出目的	広く社会を知り議員活動の参考とするため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 収 証

加 藤 弘 己 様

様

No. 31-1

金額

9,558.00

内 訳

現 金

小 切 手 /

手 形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但「弘己赤旗」日曜祝日 2021年10月~
令和3年11月2日 上記正に領収いたしました

赤旗浜松出張所

収入印紙

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17
TEL (053) 474-2141

登録番号

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 加藤弘己

会計年度	令和3年度	支出番号	4		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		7,557円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 ()円
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
	令和3年 11月18日	資料購入費	精文館書店	7,557円	●資料名 ・他者の靴を履く ・スマホ脳 ・どの子も違う ・グリーン・ニューディール ・デジタルで変わる子どもたち ・日本はどこで間違えたのか ・子どもの幸せを一番に考える のをやめなさい
		その他 ()		円	
支出目的	スマホ、INS ネット, デジタル社会、AI, ロボット、グリーン・ニューディール、大規模集中・グローバル等々、社会が直面している問題を広く学び議員活動に活かすため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領 収 証

No. 000407

加藤 弘己 様

2021年11月18日

金額				¥	7	5	5	7	※
----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

但し 書籍 7冊分
上記正に領収いたしました

現金	0
小切手	
カード	

内訳 税率10% 税抜・税込 消費税

税率8% 税抜・税込 消費税

印 紙



株式会社

豊橋市広小路1丁目6番地

精文館書店

電話 0532-54-2356

領 収 者



取引レシート
営業日 2021年11月18日(木)

書	他者の靴を履く アナーキッ	9784163913926	1	1,595
書	スマホ脳	9784106108822	1	1,078
書	どの子も違う	9784121507310	1	948
書	グリーン・ニューディール	9784004318828	1	948
書	デジタルで変わる子どもたち	9784480073969	1	1,034
書	日本はどこで間違えたのか	9784309504131	1	988
書	子どもの幸せを一番に考える	9784815610302	1	990

小 計 7 7,557
注) Sは軽減税率(8%)適用商品

合 計	7,557
※内訳(10%) (消費税)	6,870
※内訳(8%) (消費税)	0
現金計	7,557
お預り	8,000
お釣り	443

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 加藤弘己

会計年度	令和3年度	支出番号	5		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		17,470 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和3年 12月13日	交通費	JR 東海	17,470円	●旅費内訳書との差額 (670円) ・往路自由席 ・東京メトロは請求しない
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加 負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的	各省庁・国会議員への要望書による陳情のため				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

写

駅-No 1244 領収書-No 39
窓口-No 102
領 収 書

加藤 弘 乙 様

金額 ￥17,470円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2021年12月13日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

駅-No 1244 領収書-No 39
窓口-No 102
領 収 書

加藤 弘 乙 様

金額 ￥17,470円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2021年12月13日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

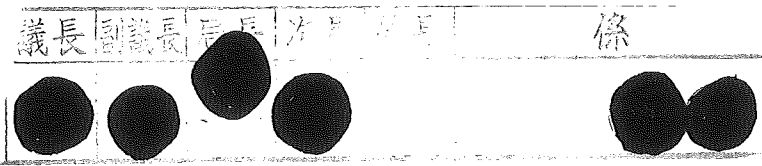
旅費内訳書

出張先： 東京都
財務省・国土交通省・環境省

出張日： 令和3年12月15日

出張者： 加藤弘己

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	新所原	⇨	東京	282.4	5,170	
			東京	⇨	新所原	282.4	5,170	
				⇨				
		新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	3,730	指定席(閑散期)
			東京	⇨	浜松	257.1	3,730	指定席(閑散期)
				⇨				
	東京メトロ丸ノ内線	普通	東京	⇨	霞ヶ関	2.1	170	
			霞ヶ関	⇨	東京	2.1	170	
	小計					18,140		
	代			⇨				
代			⇨					
小計					18,140 円			
日当								
宿泊料			泊		円			
			泊		円			
合計					18,140 円			
行程略図								
12月15日 新所原 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 陳情・要望活動 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 新所原								



様式第9号 (第7条関係)

令和3年 12月20日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 加藤 弘己

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和3年 12月15日 (水)
場所	国土交通省・環境省・財務省・参議院議員会館
内容	各省庁・国会議員への要望書による陳情
目的 (市政との関連性)	各種事業の早期事業着手及び補助金要望のため
成果	国土交通省、環境省への陳情は回数を重ねてきたため過去の実績が生きたものとなった。 湖西市関係部の意向に沿った要望であり、要望が進展していると実感した。 財政的に難しい時期であるが、よく理解され公共インフラの整備が進み、国土強靱化が展開されてきた。

以下の事項について各省庁、関係国会議員に説明、陳情をした。

【要望事項】

1. 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて
2. 物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について
3. 「国道1号潮見バイパス」の交通事故削減対策事業の促進と渋滞対策について
4. 浜名湖の整備促進について
5. 一般廃棄物処理施設（ごみ焼却施設）及び関連する余熱利用設備・マテリアルリサイクル推進施設（ストックヤード及びリサイクルセンター）の整備に係る財政支援について

【要望事項1～4】

泉田裕彦国交大臣政務官

前国土交通副大臣牧野たかお参議院議員

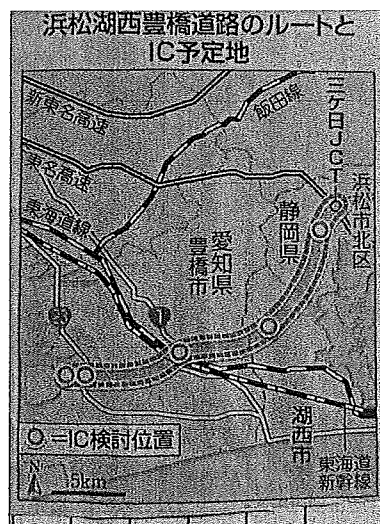


東名高速道路三ヶ日ジャンクションと 三河港を結ぶルートについて、湖西市の新所原市街地の北西を通るルートに決まった。今後は環境調査などを通してルートを絞り込み、着工の時期や事業費を検討する発表された。馬場議長が「物流や防災に有効な縦軸重要道路」と意義を説明し事業化に向けた環境影響評価などを着実に進めるようお願いした。

また、幹線ル道路整備、バイパス事故削減、浜名湖港の整備促進について、現状と要望について説明した。

【泉田政務官】

みな重要な要望と受け止めている。環境調査に入ることとは建設がスタートに入ることと考えてよい。国道1号潮見バイパスの事故防止は一刻も早く取り組まなければいけないと応じて頂いた。



【要望事項 5】

務台俊介環境副大臣

国もカーボンニュートラルを推進している。ごみ焼却施設の効率化と焼却設備の余熱供給の再開は評価できる。本事業は平成 30 年の調査・設計から指導しており、再稼働時期が決まっている案件なので要望は受け止めている。



【要望事項 1～5】

藤原崇財務大臣政務官

1～5 項目を馬場議長より要望事項の説明

藤原政務官は要望について、私たち議員が何を考え要望しているかを理解してくれ、要望活動を重ねることによって、叶うのではないだろうかと思ましと思ひやりのある言葉をかけてくれた。地元を良くするためには、地元の代議士としっかり手を組み活動を続けることが成果へとつながるとの言葉を頂いた。

藤原政務官は 2012 年岩手比例東北ブロックで 3 度復活当選し、2021 年小沢一郎に初めて小選挙区で勝利した。この経験が陳情に行った私たちにあのような形で出たのではないかと感じました。



以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。